



銭亀沢



【重点教育目標】

確かな学びを通して、自分らしく豊かに生きる生徒の育成

「凡事徹底」が大きな実りへ

校長 橋本 智也

後期が始まり、1ヶ月が過ぎました。

9月末の終業式では、「目指す姿を確かにして日々を過ごしてください」と話しました。

生徒の皆さんは、後期開始にあたって掲げた目標通りに日々の生活を歩み、充実した毎日を送っているのでしょうか？

タイトルとして書いた『凡事徹底』は、「普通のことをきちんとやる」「徹底してやり続ける」という意味の四字熟語です。基本的なことですが、物事を成し遂げるには、当たり前前のことを当たり前前にできるか、徹底してできるかにかかっているということです。

皆さんは日々の暮らしの中で、「こんな職業に就きたい」とか、「こんな暮らしをしたい」「こんな人になりたい」と思ったことがあるはず。そして、中学生ですから卒業後の進路について思いを巡らせていることと思います。



生徒総会での凛々しき姿

希望を達成するに当たり大切なのは、この『凡事徹底』です。「授業を大切にしよう」とする

ならば、自ずとその気持ちは姿勢に表れます。

「少しのことも見逃さない、聞き逃さない」

と思うならば、その気持ちが表情（特に眼光）に出るのは理解できると思います。

さて、徹底すべき事が何であるか、それは至ってシンプルです。

「時を守り 場を清め 礼を正す」ことを徹底できれば、自ずと大きな事を成し遂げる基礎が形成されます。

【時を守り】

「遅刻をしない、期日を守る」ということ

です。時を守る先には、必ず相手があります。自らが時を守ることで、相手を尊重することになります。

【場を清め】

「整理整頓をし、掃除を施す」ということです。身の回りの整理整頓や掃除であっても、他を敬い、奉仕の心につながると考えます。

【礼を正す】

「挨拶をする、返事をする」ということです。相手に聞こえるような大きな声で、さらには相手が気持ちよく受け取ってくれる挨拶こそが、相手に対する礼節につながります。

ここに掲げた3つの言葉を「感謝の気持ち」をもって実行できることが重要になります。

毎日の自分自身の行動や生活を振り返り、大きく自分自身を成長させていくためにも、ご家庭でもご支援いただければ幸いです。



朝の挨拶運動

1 1 月行事予定

| | | | |
|--------|---|--------|-----------------|
| 1日(金) | ALT 来校 | 12日(火) | ②教育相談・5時間授業 |
| 4日(月) | 振替休日(文化の日) | 13日(水) | ③教育相談・5時間授業 |
| 6日(水) | 授業参観(2h・3h 9:20~11:20) 校内研究授業(4h 11:30~12:20) 4時間授業(給食あり) | 14日(木) | ④教育相談・5時間授業 |
| 7日(木) | 実力Cテスト(3年生) 実力テスト(1・2年) | 19日(火) | 海洋教育出前授業(全学年) |
| 11日(火) | 3年保護者進路説明会 (16:00~3A教室) ①教育相談開始・5時間授業 | 20日(水) | 職員会議 |
| | | 27日(水) | 放課後 専門委員会 |
| | | 28日(木) | 上級学校訪問(2年生のみ弁当) |
| | | 29日(金) | ALT 来校 |



銭亀沢中学校生徒の『学びの秋』の様子(ご協力いただいた皆さんありがとうございました!)

<2年生第一次産業体験学習>

10月11日に2年生は、豊原町のローラ♡ファームさんを訪問しました。社会の基盤を支える第一次産業の大切さや昨今の食糧問題についてお話をいただきました。また、講義のあとは芋ほり体験をさせていただきました。体験を通して、講義の内容を深く理解しながら、自然の恵みのありがたさや、普段口にしている食べ物について新しい視点から学ぶ事ができました。



<1年生職業体験学習>

10月17日には1年生は日産自動車さん、美容室 caro さん、カトリック湯川幼稚園さん、函館公園動物施設さんへそれぞれ訪問させていただきました。仕事の大切さ、難しさ、そしてやりがいについてお話を伺ったり、体験させていただきながら自分の将来の姿について考える貴重な時間を生徒たちはいただく事ができました。



<いじめ調査実施結果について>

本校でいじめ調査を実施したところ、「冷やかしやからかいを受けたことがある」と回答した生徒が数名いることがわかりました。担任の方で事情を聞いたところ、概ね悪気があるものではなく、相手に自分の考えを伝えるためのふさわしい表現を選択することができなかつたり、非言語的コミュニケーション(身振り、身体への接触、声のトーンなど、言葉によらないコミュニケーション)の取り方も含めて、適切にコミュニケーションをとる方法がわからなかつたり思いつかなかつたりしたための行き違いに起因していたようです。銭亀沢中学校では職員一同今後さらに生徒の『社会性の伸長に向けたコミュニケーション能力の育成』を目指し、生徒一人一人の個性に配慮しながら、指導し支えてまいります。お子さんの様子などで不安な事、気になる事等がもしございましたら、どんなことでもご相談いただけましたらありがたいです。どうぞよろしくお願いいたします。